

内閣府沖縄総合事務局 農村振興課 農村活性化推進室

～消費者の部屋 特別展示～

# 沖縄における農業農村整備事業及び 農山漁村活性化対策の取組

12月1日（水）～12月24日（金）

『干ばつ被害の軽減』

『農泊推進対策』

『農業経営の安定化』

『ディスカバー農山漁村  
（むら）の宝』



# 沖縄の農業農村整備事業

## （基盤整備の促進）

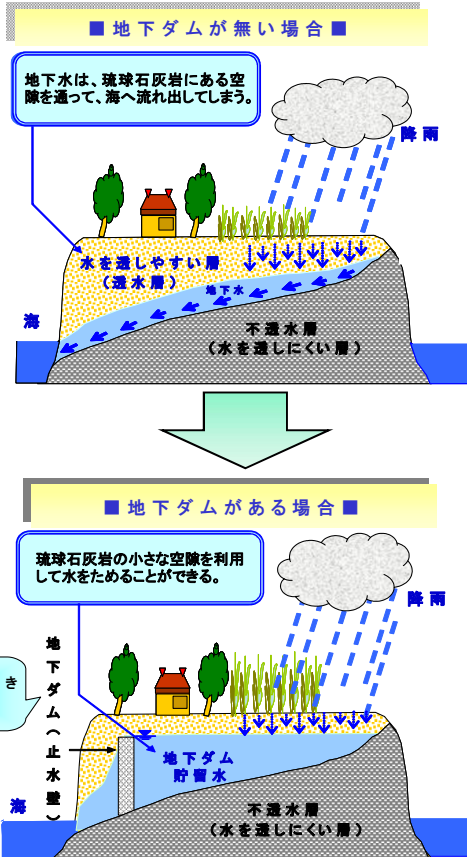
- 沖縄では、台風や干ばつなど厳しい気象条件の中で生産性の高い農業が実現できるよう、地下ダム等のかんがい排水施設やほ場整備に取り組んでいる。
- 県内において国営のかんがい排水事業は、宮古伊良部地区及び石垣島地区で実施している。

## 【沖縄の農業農村整備の状況】

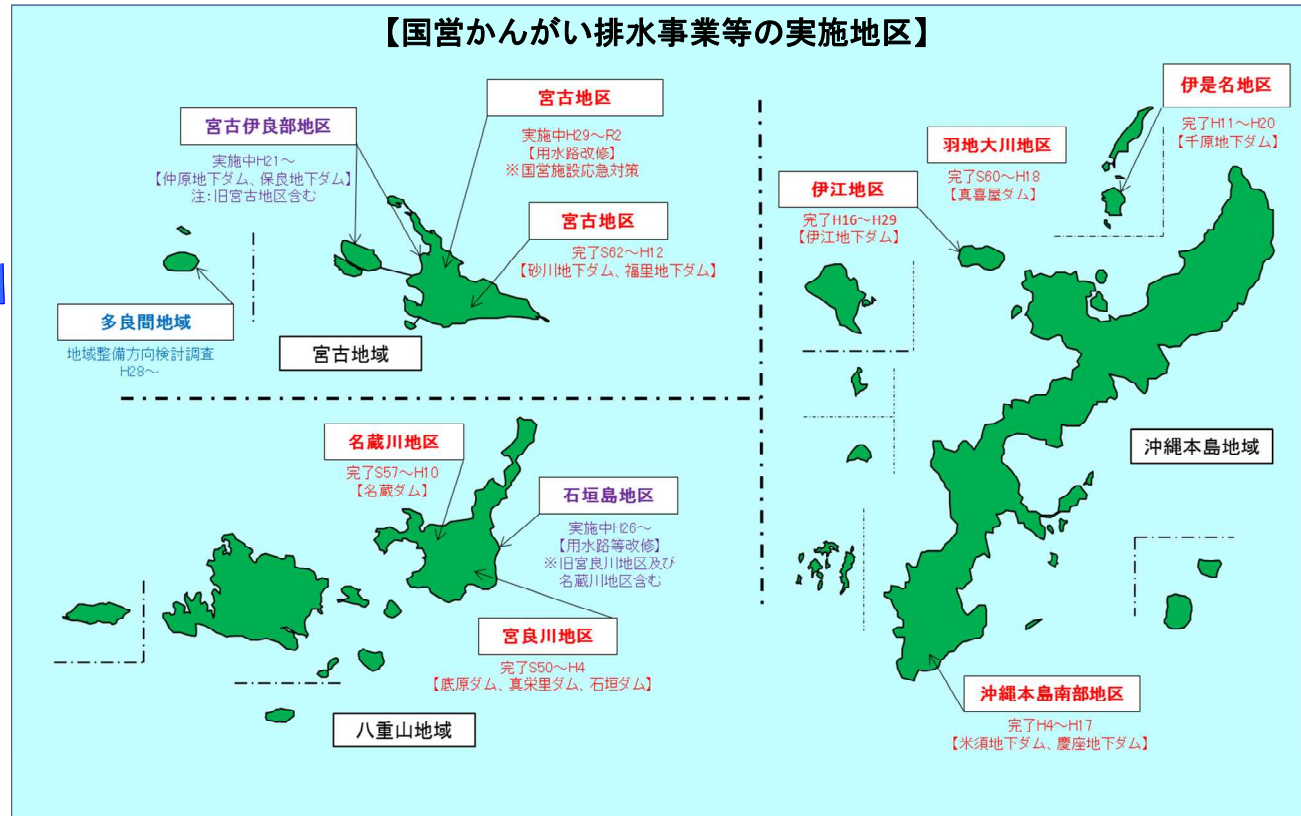
	沖縄県における整備量・率(29年度迄見込)①	33年度迄の目標整備量・率②	沖縄21世紀ビジョン基本計画策定時における要整備量③
農業用水源施設整備	24,112ha (62.5%(①/③))	26,700ha	38,600ha
かんがい施設整備	18,809ha (48.7%(①/③))	21,600ha	38,600ha
ほ場整備	20,372ha (62.1%(①/③))	21,600ha	32,800ha

資料：沖縄県「平成30年度版 沖縄県の農業農村整備」

## 【地下ダムのしくみ】



## 【国営かんがい排水事業等の実施地区】



# 国営かんがい排水事業 宮古伊良部地区

## 事業の概要

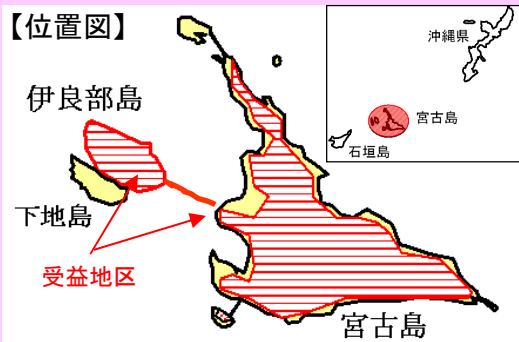
### ○目的

本地区の受益地である宮古島・来間島は、さとうきび、葉たばこを中心とした畑作地域であったが、平成12年度に完了した国営かんがい排水事業などで整備されたかんがい施設の利用により、近年はゴーヤやかぼちゃ等の野菜や果樹等が作付けされ作物の多様化が進展するとともに、施設栽培など営農形態も変化してきているため、用水不足が懸念されている。一方、伊良部島では、小規模なため池が水源であり、干ばつ時には用水が不足し、農業振興を妨げている。このため、本事業により宮古島に新たに地下ダムを建設し、通年かんがいに必要な用水量の確保と、伊良部島に安定的な用水供給を行い、地域農業のさらなる振興を図るものである。

### ○概要

事業名	国営かんがい排水事業
地区名	宮古伊良部地区
関係市町村	沖縄県宮古島市
事業工期	平成21年度～令和7年度
受益面積	9,156ha
主要工事	地下ダム 2ヶ所 (有効貯水量：仲原地下ダム9,200千m <sup>3</sup> ) ( " : 保良地下ダム1,600千m <sup>3</sup> ) 揚水機場 6ヶ所 用水路 55km

### 【位置図】



## 新たな地下ダムによる水源整備により、宮古地域の農業振興

### 【現況と課題】

1. 前歴の「宮古地区」で水源が整備された地区では、さとうきびの干ばつ被害が低減され、施設野菜（ゴーヤー、ピーマン）、熱帯果樹（マンゴー）等の高収益作物の導入が進んでいるが、施設の増加や作付体系の変化に対応する用水の確保が課題。



2. 一方、伊良部島においては、地表水を集める小規模なため池はあるものの、営農に必要な用水の確保が困難であり、しばしば干ばつの被害受け、さとうきび栽培が約9割を占めており、野菜や熱帯果樹の導入も進んでいない。



### 【国営事業による効果】

地下ダム（2ヶ所）、用水路などの基幹施設を国営事業で建設し、伊良部島へは建設中の伊良部大橋を通して送水する。新たな水源の確保により、宮古島、伊良部島ともさらなる高付加価値農業の展開を図る。



# 国営かんがい排水事業 石垣島地区

いしがきじま

## 事業の概要

### ○目的

本地区の基幹的農業水利施設は前歴事業等により整備されたが、事業完了以降、空港等の整備による農地面積の減少や、受益地域への編入を希望する農家が存在するなど水需要に変化が生じている。

また、施設造成から相当の年月が経過しており、施設の性能低下が生じ、施設の適正な維持管理に多大な費用と労力を要している。このため、新規受益を編入した既存水源の総合運用による再編整備を行うとともに、前歴施設の改修を行い、地域特性を活かした農業生産性の維持・向上を図り、農業経営の安定に資する。

### ○概要

事業名	国営かんがい排水事業	
地区名	石垣島地区	
関係市町村	沖縄県石垣市	
事業工期	平成26年度～令和10年度	
受益面積	4,338ha	
主要工事	ダム（改修）	5ヶ所
	頭首工（改修）	3ヶ所
	揚水機場（改修・新設）	6ヶ所
	用水路（新設）	50km
	用水路（改修）	55km

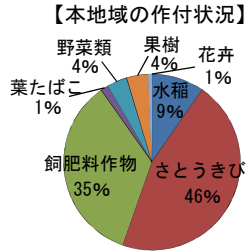
### 【位置図】



## 地区の特徴

## 亜熱帯地域の特性を活かした農業生産

亜熱帯地域の特性を活かし、基幹作物であるさとうきびをはじめ、牧草、水稻を主体とした農業の展開



年6回収穫可能な牧草が  
支える石垣牛ブランド



基幹作物であるさとうき  
びへの散水状況



日本一の超早場米産地

## 地区の課題

## 農業用水に対する需要の変化 / 施設の老朽化



北西部地域の  
かんばつ状況

北西部地域における水有り農業の要望

新石垣空港の整備による農地の減少  
及び土地利用形態の変化

老朽化施設における  
漏水事故等が多発



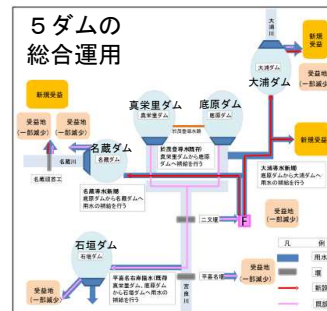
老朽化施設の改修

既存水源（5ダム）の総合運用による  
農業用水の再編

## 事業の効果

## 用水供給により亜熱帯地域の特性を活かした農業の維持・向上に貢献

■ 5ダムの総合運用及び施設改修による用水の安定供給により営農を維持・食料安定供給に貢献



老朽化施設の改修



高収益作物の生産展開

- 施設改修による維持管理の軽減、新規地区を含めた農業用水供給の安定化
- 新石垣空港の開港（H25.3）にともなうフライト農業による高収益農業の展開
- 市場ニーズに対応した産地の形成

農業経営の安定化

# 1. 農業用水に対する需要の変化

北部・西部では、水源が未整備で干ばつの影響を受けやすい地域がある一方、新石垣空港の整備等により農地面積が減少している地域が存在するなど、**島全体の水需要が変化**している。



干ばつの影響を受けやすい 労力がかかる散水作業



空港整備等による農地の減少

新規受益要望地区位置図



北部・西部の約700haの農地へ農業用水の供給が望まれている

# 2. 施設の老朽化による機能低下

前歴事業で造成した施設は、古いもので30年以上を経過し、老朽化による施設の補修など**維持管理に多大の労力と経費**を要している。

11年間で136件の漏水事故が発生し、管路等の補修費が増嵩

取水施設やポンプ施設が腐食等により機能低下



○管の腐食による漏水(宮良川地区)



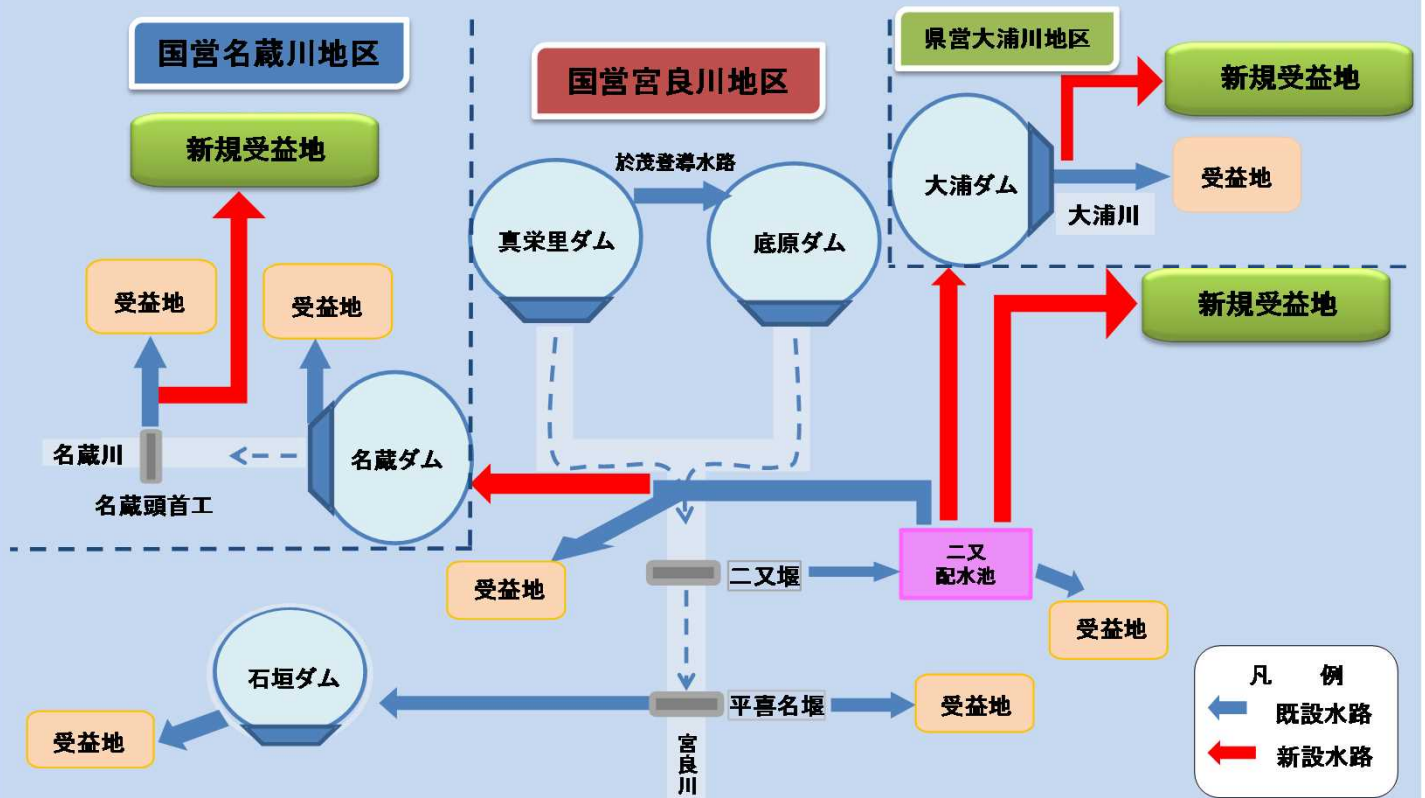
○管路等補修費 (土地改良区資料)



○取水施設の腐食(石垣ダム)

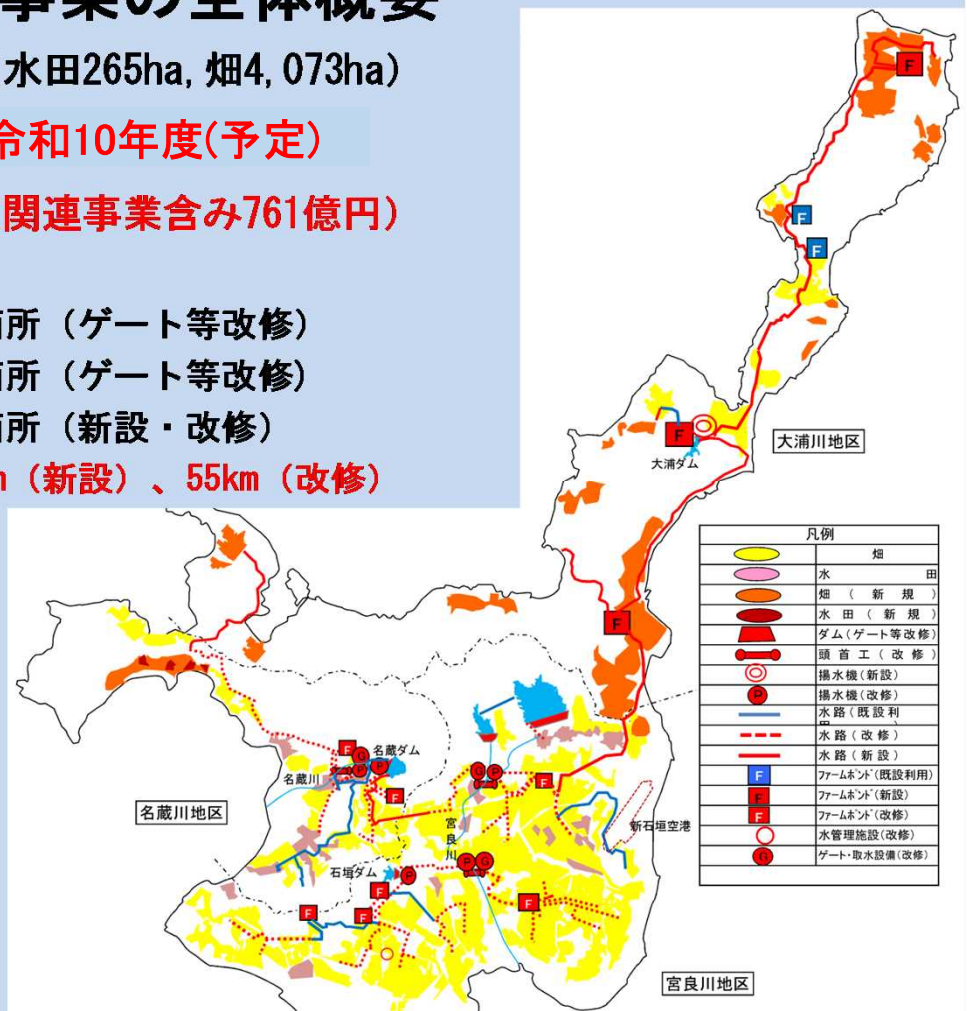
## 2. ダム間送水による水運用

底原ダムや真栄里ダムの余剰水を、既設配水池から新設水路を  
 経由して、大浦ダムや名蔵ダムへ補給し、**北部・西部の新規受益  
 地へ農業用水を供給。**



## 3. 事業の全体概要

- 受益面積：4,338ha（水田265ha, 畑4,073ha）
- 事業期間：平成26～令和10年度(予定)
- 総事業費：281億円（関連事業含み761億円）
- 主要工事：
  - (1) ダム・・・5箇所（ゲート等改修）
  - (2) 頭首工・・・3箇所（ゲート等改修）
  - (3) 揚水機場・・・6箇所（新設・改修）
  - (4) 用水路・・・50km（新設）、55km（改修）

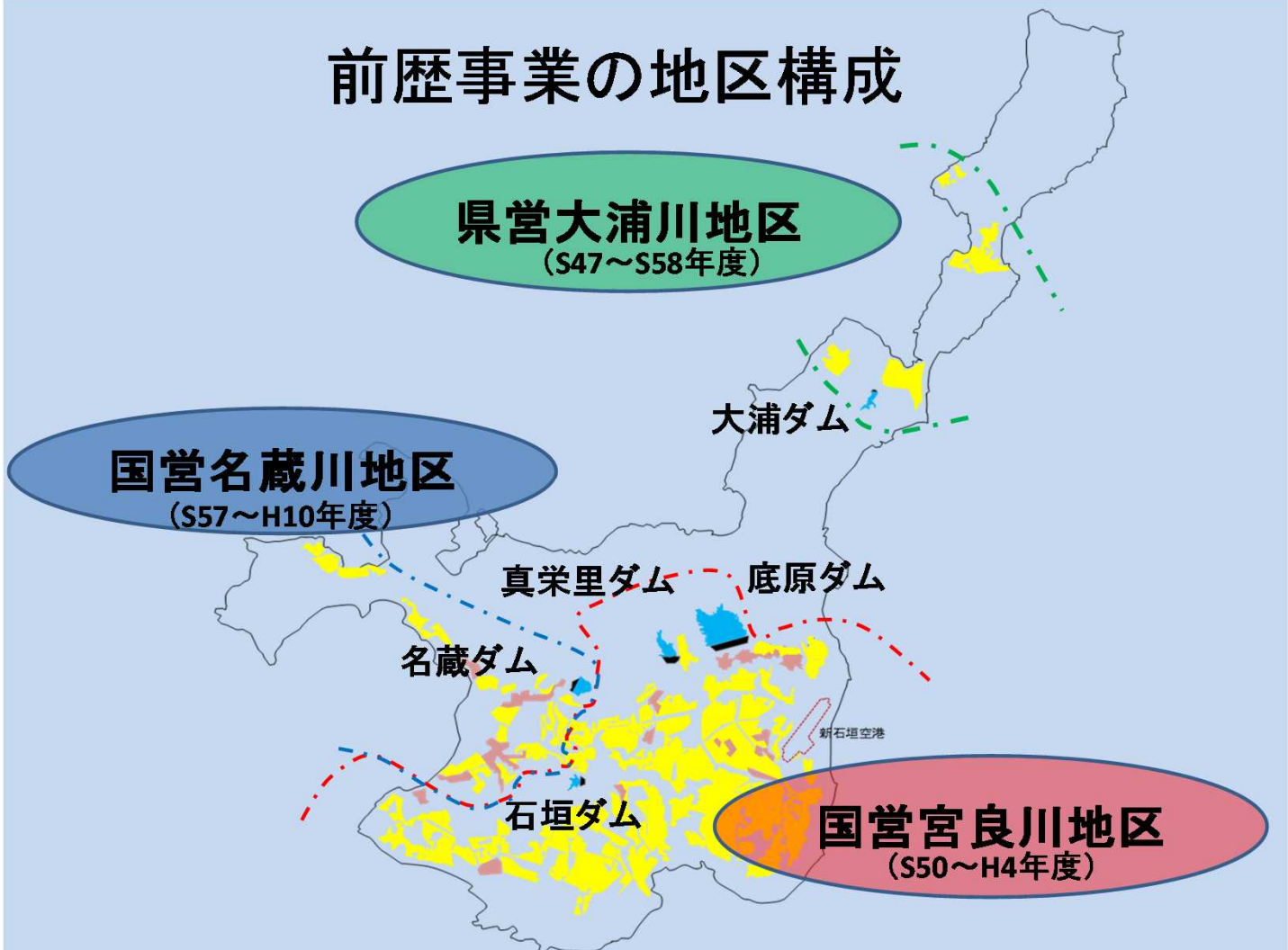


昭和47年、「八重山の農業発展は農業用水の確保から！」を合い言葉に、地元から国へ要請が繰り返され、国による調査が開始。

昭和50年、国営宮良川土地改良事業が着工



## 前歴事業の地区構成



# 前歴事業による主要施設(ダム)



国営宮良川地区  
真栄里ダム



国営宮良川地区  
石垣ダム



国営宮良川地区  
底原ダム



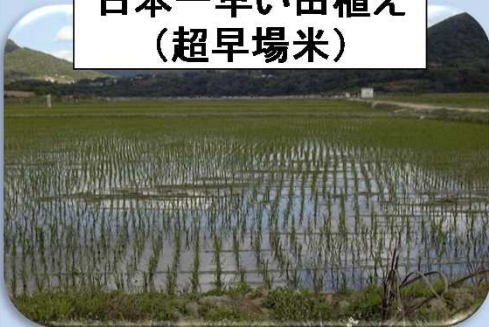
国営名蔵川地区  
名蔵ダム



県営大浦川地区  
大浦ダム

前歴事業の完了以降、安定した水利用が可能となった地域では  
**亜熱帯気候の特性を活かした多様な農業を展開**

日本一早い田植え  
(超早場米)



石垣牛ブランドを支える牧草の拡大



さとうきびの収量増



多様な作物(熱帯果樹、施設野菜、花卉)



# ■ 農泊推進対策で目指す農泊推進地域の体制

- 「農泊」とは、  
**【利用者】** 農山漁村地域に宿泊し、滞在中に地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ「農山漁村滞在型旅行」。  
**【提供者】** 地域の中で「宿泊」、「食事」、「体験」を提供できる形を備えていることが必要。
- 宿泊を提供することで、旅行者の地域内での滞在時間を延ばしつつ、滞在中に食事や体験など地域資源を活用した様々な観光コンテンツを提供して消費を促すことにより、地域が得られる利益を最大化。
- そのためには、地域の関係者が一丸となって、農泊をビジネスとして取り組むことが重要。

## 農泊（農山漁村滞在型旅行）



① 直売所のみだと...  
滞在時間：短 → 「通過型観光」



② 宿泊を加えると...  
滞在時間：長 → 「滞在型観光」

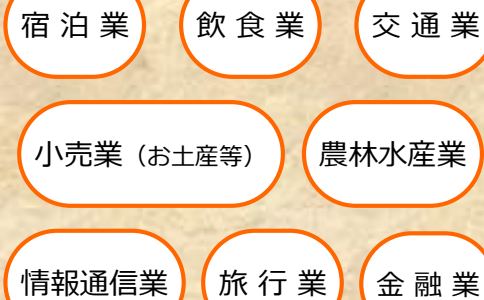


## 農泊推進体制

法人化された**中核法人**を中心として、多様な関係者がプレイヤーとして**地域協議会**に参画し、**地域が一丸となって取り組む**。

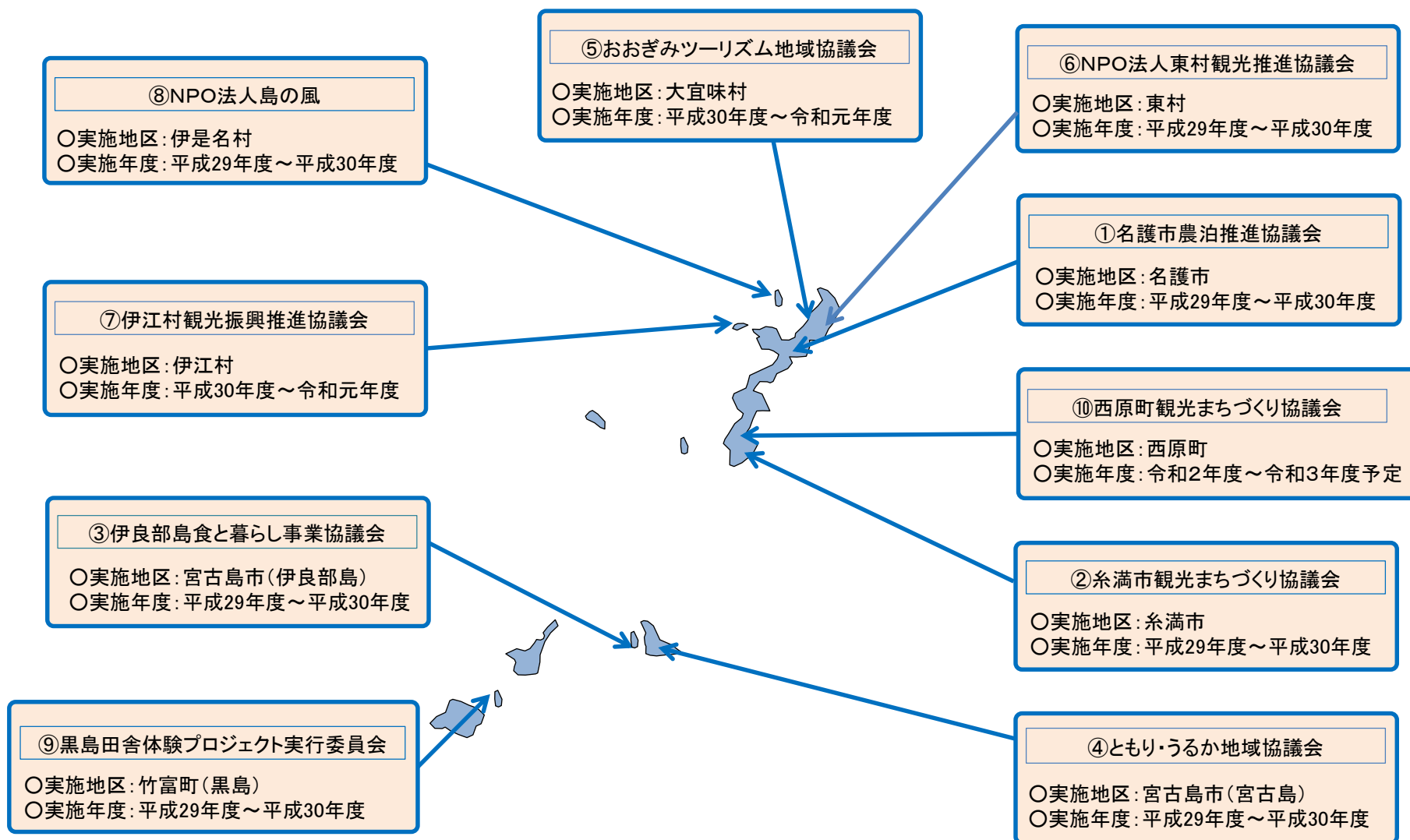
### 地域協議会

#### 中核法人※



※ 中核法人の主たる事業は、農林漁業関連、観光協会等の非営利事業、体験・ガイド、宿泊事業等

# 沖縄県の農泊実施地域



# 実施地域一覧

No.	市町村名	事業実施主体名	WEBサイト
①	名護市	名護市農泊推進協議会	<a href="https://nagohaku.com/asobu/">https://nagohaku.com/asobu/</a>
②	糸満市	糸満市観光まちづくり協議会	<a href="https://www.itomanstay.com/">https://www.itomanstay.com/</a>
③	宮古島市	伊良部島食と暮らし事業協議会	<a href="https://nohaku.net/council/council-983/">https://nohaku.net/council/council-983/</a>
④	宮古島市	ともり・うるか地域協議会	<a href="https://nohaku.net/council/council-980/">https://nohaku.net/council/council-980/</a>
⑤	大宜味村	おおぎみツーリズム地域協議会	<a href="http://ogimi-tourism.com/">http://ogimi-tourism.com/</a>
⑥	東村	NPO法人東村観光推進協議会	<a href="https://higashi-kanko.jp/">https://higashi-kanko.jp/</a>
⑦	伊江村	伊江村観光振興推進協議会	<a href="https://nohaku.net/council/council-5072/">https://nohaku.net/council/council-5072/</a>
⑧	伊是名村	NPO法人島の風	<a href="https://www.shimanokaze2.com/">https://www.shimanokaze2.com/</a>
⑨	竹富町	黒島田舎体験プロジェクト実行委員会	<a href="https://nohaku.net/council/council-1002/">https://nohaku.net/council/council-1002/</a>
⑩	西原町	西原町観光まちづくり協議会	<a href="https://nishihara-trip.jp/">https://nishihara-trip.jp/</a>

# ① 名護市農泊推進協議会

なごし  
〔沖縄県名護市〕

- 沖縄本島北部のやんばる地域の魅力ある資源を観光メニューとして、多様な観光客の受入れが可能となるよう体験プログラムを充実させ、農家レストラン・直売所等と地域ぐるみでの受入体制を構築。
- 観光メニューの充実化と人材育成を軸にして、農村地域への入域者数を増やし、地域経済を活性化させることを目的に、ターゲット別の体験プログラム開発、PR活動を行った。

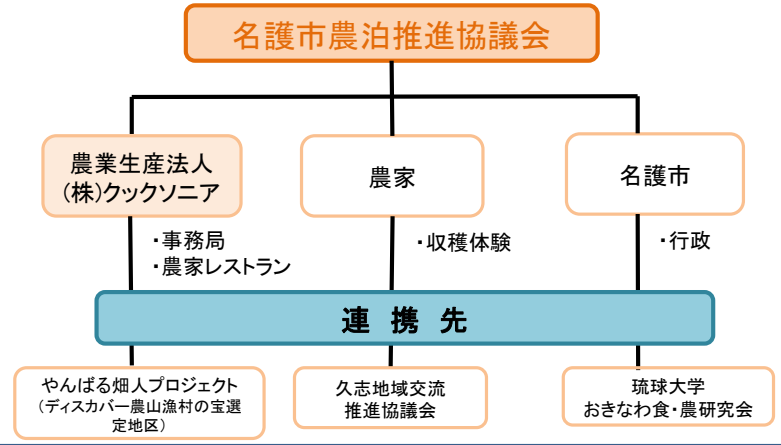
沖縄県名護市



【採択年度】  
平成29年度

【事業実施期間】  
平成29～30年度

## 【実施体制】



## 【特徴的な取組】

- 観光資源(人・組織・施設・体験メニューなど)の洗い出し
- 農泊地域の先進地視察、農業体験交流の促進
- モニターツアーの実施
- 研修生を雇用し、地域資源調査やモニターツアーの開催など、コンテンツの充実に取り組む。



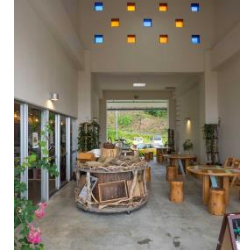
収穫体験(コーヒー)



焙煎体験(コーヒー)



やんばるの野外手帖



クックハル  
(農家レストラン)

## 【取組内容】

- 観光メニューの改善したモニターツアー
  - ・コーヒー収穫&焙煎体験
  - ・サバニ体験
  - ・藍染め体験
- PR動画の作成
- 農業体験の実施
- 研修生、専門家を活用した体験プログラムの構築・ブラッシュアップ



やんばる畑人プロジェクト  
(ディスカバー農山漁村の宝選定)



農村ウエディング



交流イベント・体験プログラム

## インバウンド対応状況(青:対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約

# いとまんし ②糸満市観光まちづくり協議会

いとまんし  
〔沖縄県糸満市〕

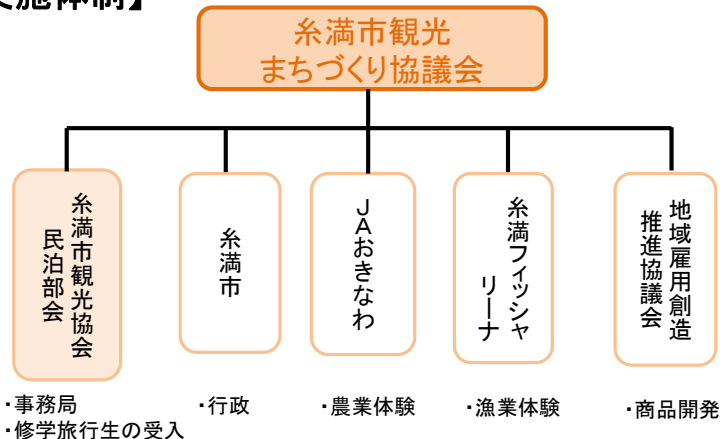
- 糸満ブランドの確立のため、地元の野菜ソムリエと連携し、「農」と「食」の体験プログラムを構築。
- 行政、市民、民間事業者、関係団体が連携し、他の地域とは異なる特色を出した「糸満ブランド農泊」を推進し、地域の活性化を図るとともに、「大人の農泊・インバウンド向け農泊」を充実させ、多様な体験プログラムを構築した結果、体験プログラムに多数のインバウンドが参加。

沖縄県糸満市



【採択年度】  
平成29年度  
【事業実施期間】  
平成29～30年度

## 【実施体制】



## 【取組内容】

- 農泊説明会、インバウンド対策勉強会、料理勉強会
- サマースクール(中国、シンガポール)受入れ
- 海外商談会への参加
- 体験メニューのブラッシュアップ



琉球料理体験



サマースクール

## 【特徴的な取組】

- 農泊の推進（国内・海外の観光客の受入環境の整備）、新規民泊家庭の開拓
- 農業と漁業と観光の連携、モニターツアーの実施
- 食と糸満ブランド化の推進、農・漁の体験メニューの構築、プロモーション活動



糸満市の農泊の活動が認められ、  
「第4回ディスカバー農山漁村の宝」に選ばれました！



料理体験



インバウンドの受入れ

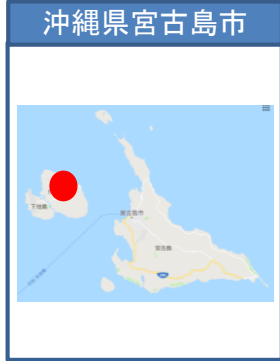


文化交流プログラム

## インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約

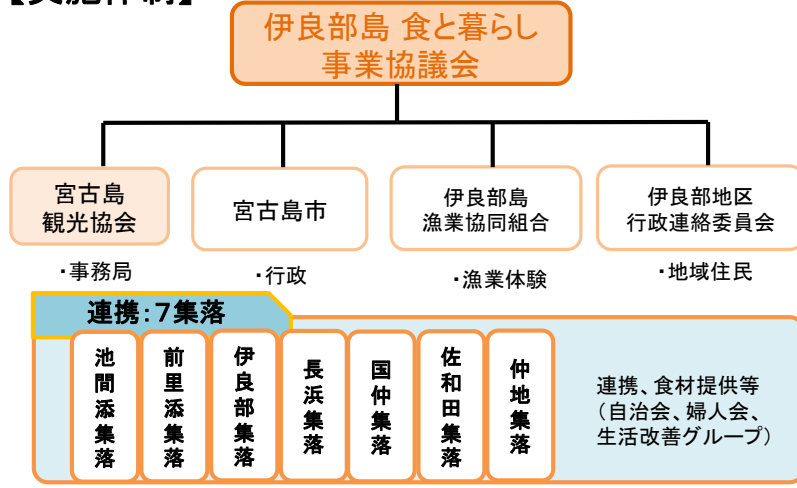
- 伊良部島の魅力ある食資源・食文化を観光メニューとして、多様な観光客の受入れが可能となるよう料理体験等の体験プログラムを充実させ、地域ぐるみでの受入体制を構築。
- 「料理研究会」「加工品づくり」などの地元食材を使ったメニュー開発、体験プログラムを開発。



【採択年度】  
平成29年度

【事業実施期間】  
平成29～30年度

【実施体制】



【取組内容】

- 人材育成のために伝統料理研究会を開催
- 普及啓発イベントとして島の家庭料理大集合を開催
- 食と暮らしをテーマにした体験交流プログラムの造成
- 料理講習会、加工品づくり等地元食材を使ったメニュー開発



料理研究会



ガイド育成講座



家庭料理大集合

【特徴的な取組】

- 農泊及び食のプログラム実施に向けた人材育成講座
- 料理講習会の開催（新たなメニューの開発）
- 食を活かした地域活性化を实践する先進地への視察研修
- 地域の食の普及啓発イベント「島の家庭料理大集合」の開催



伊良部大橋



伊良部漁協



インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約

# ④ともしり・うるか地域協議会

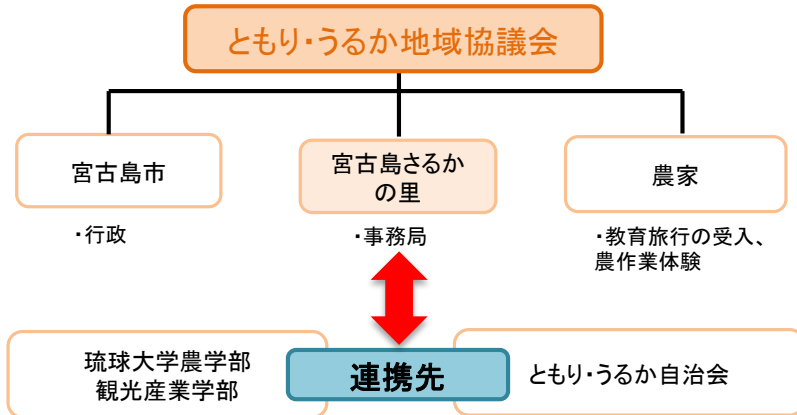
- 農泊の持続的に実施に向け、一般観光客の受入拡大、大学や企業の研修受入れ、障害者の受入れを図るため、地域の農家、行政とで地域ぐるみの受入体制を構築。
- 手作り黒糖づくり体験、海水を使用した島豆腐づくり体験、島野菜を使用した郷土料理体験等を観光コンテンツとして取り組む。

沖縄県宮古島市



【採択年度】  
平成29年度  
【事業実施期間】  
平成29～30年度

## 【実施体制】



## 【取組内容】

- 地元食材を活用した地元料理の講習会の開催
- 大人の農泊についての講習会の開催
- 県外農家レストラン視察
- 琉球大学と連携した大人の農泊に関する調査の実施



自然体験



畜産体験



マリン体験

## 【特徴的な取組】

- 宮古島の「食」を活用した観光と農業の連携による農泊の質の向上を図るため、「食」についての研究や講習会を開催し、その一環としてアレルギー対応メニューの開発にも取り組んだ。
- 琉球大学と連携して、実態調査や意識・意向調査を行い、観光コンテンツとして「大人の農泊」を精査するとともに、ワークショップ形式で農泊受入農家との間で拡大方針を検討。



教育旅行の受入れ



農業体験



黒糖づくり体験



三味線体験

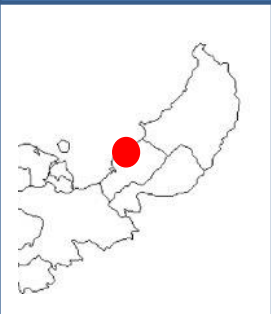
## インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約

# ⑤ おおぎみツーリズム地域協議会

- 健康長寿、芭蕉布(伝統工芸)、シークワサーなどの地域の特徴を最大限に活用した「体験・滞在交流型観光」の推進。
- 大宜味ブランドとして農と食を活かした魅力ある特産品や多種多様な体験メニューの開発。
- 増加しているインバウンドの受入体制の構築。

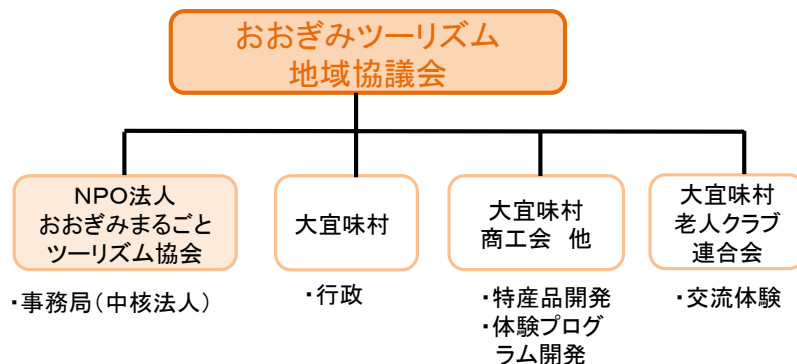
沖縄県大宜味村



【採択年度】  
平成30年度

【事業実施期間】  
平成30～令和元年度

## 【実施体制】



## 【取組内容】

- 大宜味型体験滞在・食育・交流プログラム開発
  - ・ 農泊時に提供する、沖縄料理レシピ冊子の作成
  - ・ 食育ソムリエ、高校生と連携したレシピ開発



- インバウンド受入体制の構築
  - ・ 農泊民家を対象としたセミナー
  - ・ モニターツアーの開催
  - ・ 体験プログラムの開発
  - ・ 多言語器材の活用



## 【特徴的な取組】

- 地産地消を活かしたメニュー開発
- 高校生と連携した特産品開発
- インバウンド向けセミナーの実施
- インバウンド向け体験プログラム開発
- 多言語器材の活用



### インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約

# ⑥NPO法人 東村観光推進協議会

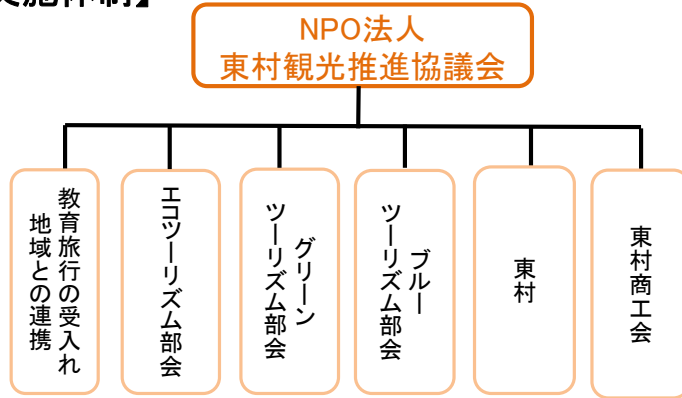
- 教育旅行受入数の維持と受入民家数を増やすとともに、会員相互の連携体制や近隣地区と地域ぐるみの受入体制を構築。
- 農泊を中心とした地域資源をつなぐ観光コンテンツの充実を図りつつ、教育的価値に主軸をおいた戦略として、教育旅行での利用をメインに旅行会社や学校側へのアプローチを強化。

沖縄県東村



【採 択 年 度】  
平成29年度  
【事業実施期間】  
平成29～30年度

## 【実施体制】



## 【取組内容】

- 一般観光客及び教育旅行者向け体験プログラムの構築
- 受入環境の強化のために、ウェブページ、パンフレットを作成
- プロモーション活動として修学旅行フェアへ参加
- 今後の展開のためにインバウンド向け商談会へ参加



漁業体験



工芸体験(雨天時)



自然体験(カヌー)



## 【特徴的な取組】

- 「安心・安全な受入れ」を感じられるパンフレットを作成し、旅行会社・学校へ郵送して東村の取組の周知を図る。
- 教育旅行に特化したノウハウのウェブサイトを作成し、旅行会社や学校に対して効果的なプロモーションを図る。
- プレゼンに活用できるように農泊の特徴を盛り込んだ農泊紹介動画を作成する。



農作業体験(パイン)

農作業体験

## インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約

# ⑦伊江村観光振興推進協議会

いえそん  
〔沖縄県伊江村〕

- これまで「教育農泊」に取り組んできたノウハウを活用し、感動ストーリーからなる「農泊ブランド」を構築。
- 年間を通じ、魅力ある農泊体験をしてもらうために、農業・漁業体験メニューを磨き上げる他、インバウンド受入れに向けた取組を行う。
- 農泊の振興を通じて、一般観光客・インバウンド増加による農家所得向上など地域力の向上を目指す。

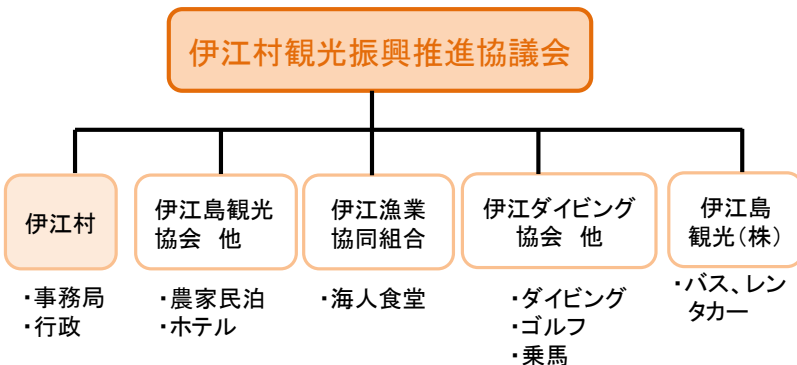
沖縄県伊江村



【採択年度】  
平成30年度

【事業実施期間】  
平成30～令和元年度

## 【実施体制】



## 【取組内容】

- 農泊の推進
  - ・ 受入家庭の開拓をするために説明会を3回実施。
  - ・ 受入環境の整備のために、ハウスルール等の言語化、多言語化、タブレット、翻訳アプリ活用による外国人対応向上、一般客及び外国人受入れマニュアルの作成。
- プロモーションの強化・販売チャンネルの構築
  - ・ 旅行予約サイトを活用した情報伝達及び販売チャンネル構築
  - ・ SNS活用による伊江村の情報発信



伊江島ゆり祭り



リリーフィールド公園

## 【特徴的な取組】

- 農泊の推進（受入家庭開拓・受入環境整備）
- 農業・漁業体験メニュー磨き上げ
- 農泊モニターツアー
- プロモーション強化・販売チャンネル構築
- インバウンド受入れに向け、旅行会社へのヒアリング



### インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約

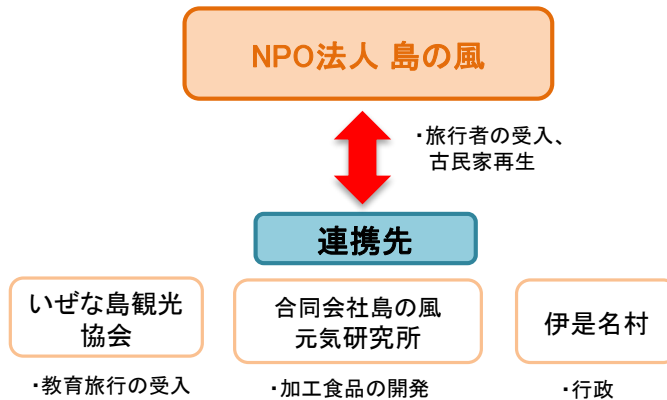
## ⑧NPO法人 島の風

- NPO法人「島の風」が実施主体となり、「島の元気研究所」、「いぜん島観光協会」と連携し、地域ぐるみでの受入体制を構築。更なる体制強化のために平成30年度末には地域協議会を立上げ。
- 古民家宿泊を中心に、地域と連携し、実施体験(モニターツアー等)を行い、「生活観光型・いぜん島物語」のイメージの形成・浸透を図る。

沖縄県伊是名村

【採択年度】  
平成29年度【事業実施期間】  
平成29～30年度

## 【実施体制】



## 【取組内容】

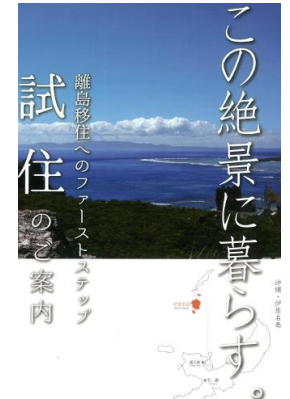
- モニターツアーの実施
- マーケティング活動として離島フェア等へ参加
- PRパンフレットを作成
- 受入体制強化として、地域協議会を立上げ



農作業体験



ホームページ(モバイル対応)



試住プログラムチラシ

## 【特徴的な取組】

- 農泊体験プログラムやインバウンド観光受入体制の構築
- 島暮らし体験プログラム及び試住プログラムの実施
- 伊是名島ブランド形成(HP開設)
- 農泊・観光のマーケティング活動



古民家(一棟貸し)



町並み(景観)



試住体験



離島フェア



アイランダー

## インバウンド対応状況 (青: 対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約
WiFi	WC	¥			

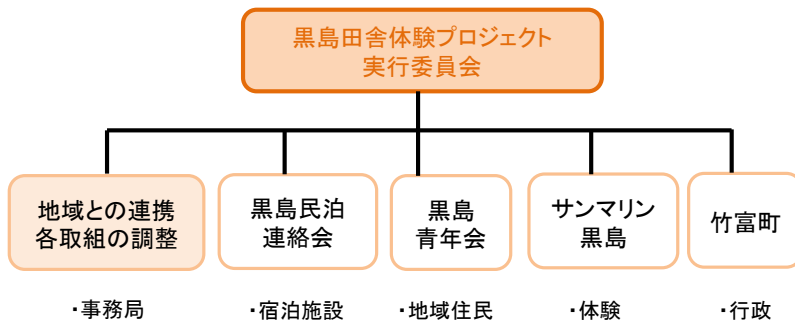
# ⑨黒島田舎体験プロジェクト実行委員会

たけとみちょう  
〔沖縄県竹富町〕

- 黒島の持つ魅力、自然、文化財及びゆったりと流れる時間や地域資源を活用した地域ぐるみでの受入体制を構築。
- 「ブライダル事業」「島の星空案内人材育成事業」や、「修学旅行の受入れ」などの黒島の自然、文化を活用した体験プログラムや観光コンテンツを開発。

沖縄県竹富町

## 【実施体制】



【採択年度】  
平成29年度  
【事業実施期間】  
平成29～30年度

## 【取組内容】

- 修学旅行受入れに関する講習会の開催
- ブライダル事業に関する講習会の開催
- 星空案内人材養成に関する研修への参加
- Webページの作成
- 先進地視察



星空



勉強会



ブライダル会場の検討

## 【特徴的な取組】

- 伊古棧橋や景観の良い場所、星空のもとで行うブライダル事業のメニューを構築
- 黒島の自然と農林水産業を体験する修学旅行の受入体制の構築
- 黒島で見ることができる南十字星や黒島にまつわる星について語るメニューの構築
- メニュー構築における専門的な知識を有する専門家の招へい



島内の風景



伊古棧橋



牧場



民宿

## インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約

- 農泊を地域全体で受け入れることに伴う地域住民間での役割分担や頻繁な情報共有等により、地域の連帯力向上及び活性化を図る。
- 地域資源を活用した西原町ブランドの確立と、農泊受入れに伴う観光収入による所得向上を図り、まちづくりに係る持続可能な運営体制を構築。

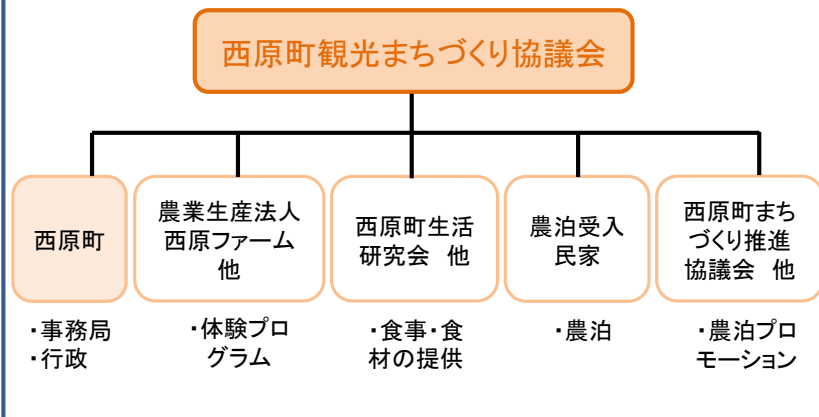
沖縄県西原町



【採択年度】  
令和2年度

【事業実施期間】  
令和2～3年度

**【実施体制】**



さわりんガーデンブリーズ



西原さわふじマルシェ(2020.12OP)

**【特徴的な取組】**

- 農泊の推進（受入家庭開拓・受入環境備）
- 農業・漁業体験メニュー磨き上げ
- 農泊モニターツアー
- プロモーション強化・販売チャンネル構築
- インバウンド受入れに向け、旅行会社へのヒアリング



三線体験



琉球衣装体験

**【取組内容】**

- 受入れ家庭開拓のためのパンフレット制作や説明会等の実施
- タブレット及び翻訳アプリ活用による外国人対応力向上
- 受入マニュアル作成によるガイドラインの整備
- 体験メニューの磨き上げ
- 体験型市民農園を活用した農業体験メニュー開発
- 体験メニュー紹介イベントの開催
- ホームページの整備やSNS広告を活用した周知活動



教育民泊



収穫体験



民泊パンフレット

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約



デイスカバー  
農山漁村の宝  
AWARD  
～第8回選定～

デイスカバー農山漁村(むら)の宝の取組

「デイスカバー農山漁村(むら)の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」 沖縄局管内選定団体一覧

受賞年度(回)	選定団体	市町村
平成26年度(第1回)	農業生産法人 <small>なきじん</small> 今帰仁アグー	今帰仁村
平成27年度(第2回)	<small>はるさー</small> やんばる畑人プロジェクト	名護市
平成28年度(第3回)	有限会社 タマレンタ企画	伊江村
平成29年度(第4回)	糸満市観光まちづくり協議会	糸満市
平成30年度(第5回)	株式会社 <small>ちゅら</small> 美らイチゴ	南城市
令和2年度(第7回)	しろう農園株式会社	宮古島市
令和3年度(第8回)	<small>やんばる</small> 山原女性農業者の会	名護市

## 山原女性農業者の会



— 残したい 伝えたい やんばる農業と食とくらし —

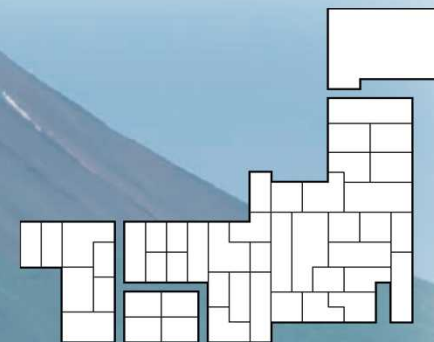


若手会員との加工講習会

コミュニティ部門

6次産業化

地産地消



所在地：沖縄県 名護市



若手女性農業者とともに他地区へ視察

## 概要

- 沖縄本島北部地区の女性農業者等で構成され、農業経営の安定や若手農業者の育成等を実施。
- 島ヤサイ等の伝統食材・地域食や農産物活用法の伝承・継承活動、農泊関連活動も実施。
- 新規就農者支援数については、年間9人（平成28年度）から34人（令和2年度）に増加。
- 島ヤサイ等の栽培方法やレシピをまとめた冊子や、地域の味や暮らしをまとめたガイドブックを発行。

## 成果



料理レシピ本・体験ミニガイド本



# 株式会社沖縄UKAMI養蚕

— 農福連携が創り出す沖縄ナチュラルシルク —



沖縄総合事務局選定



農福連携によるシルク分別作業

## ビジネス部門

耕作放棄地対策

農福連携

高齢者の活躍

なきじんそん  
沖縄県 今帰仁村



## 概要

- 化粧品の原材料等の非繊維分野で利用される地域固有の生物資源「沖縄産エリ蚕」を用いたナチュラルシルクを、高齢者雇用や福祉事業所と連携した「農福連携」の取組を取り入れて生産。海外・国内での販売を通し、高品質の県産製品を広く発信。
- 2013年から廃校舎を利用してエリ蚕の養蚕を開始し、エリ蚕の餌となる沖縄で通年栽培可能なキャッサバ等の栽培には、耕作放棄地を借り受けて整備・活用するなど、地域資源を有効活用した取組を行っている。

## 成果

- 生産から販売までの各段階で、顔の見える安心安全な商品であることが受け入れられ、2016年からフランスパリにて自社ブランド商品を販売。2020年には国内にも販路を拡大。
- 耕作放棄地の活用面積は年々増加し、2020年度までに2.4haを整備。遊休地の解消に貢献している。
- シルクの分別作業を担う就労系福祉事業所利用者の延べ人数は2016年度の10名から、2020年度には192名まで増加。



フランス パリでのスキンケア商品の販売風景



耕作放棄地を活用したキャッサバ栽培